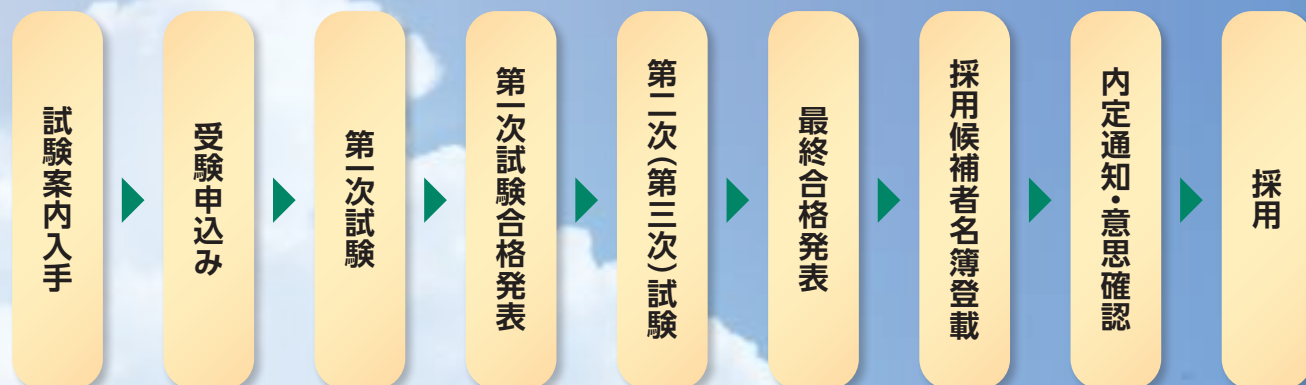


採用までの流れ



- 職種によって試験日程・内容が異なるため、必ず市ホームページを確認してください。
- 最終合格者については、第1次試験～第2次試験(第3次試験)及び受験資格の確認の結果を総合的に判断の上、決定します。
- 最終合格者は、小平市職員採用候補者名簿に登載され、この名簿から採用者を決定します。
ただし、採用候補者名簿の有効期限は、名簿登載日から1年となります。
- 一般事務の専門試験は行わず、人物重視の採用を行っています。



小平市役所へのアクセス

- ①JR中央線「国分寺」駅で下車、
西武多摩湖線に乗り換え、「青梅街道」駅で下車、徒歩約5分
- ②西武新宿線「小平」駅で下車、
西武拝島線に乗り換え、「萩山」駅で下車、
西武多摩湖線に乗り換え、「青梅街道」駅で下車、徒歩約5分



愛称：「ぶるべー」
ブルーベリー栽培発祥の地の
シンボルキャラクターです。



職員採用案内



[採用に関する問合せ先]

小平市総務部職員課 人事研修担当

直通電話

042-346-9514

〒187-8701 小平市小川町2丁目1333番地

syokuin@city.kodaira.lg.jp

小平市 採用

検索



<http://www.city.kodaira.tokyo.jp>

プロフィール

小平市は、東京都多摩地区の東北部、いわゆる武蔵野台地にあり、都心から西に26kmの距離にあります。小平の歴史を見つめてきたケヤキ並木の面影が残る青梅街道が、市の中央部を東西に貫き、これと並行して南に五日市街道、北に東京街道、新青梅街道が、さらに南北には府中街道、新小金井街道、小金井街道が通り抜けています。

また、五日市街道にそって玉川上水があり、その治道は緑の散歩道として市民に親しまれています。鉄道は、JR武蔵野線、西武新宿線、西武国分寺線、西武多摩湖線、西武拝島線が通り、市内には7駅があり、市の境には3駅があります。



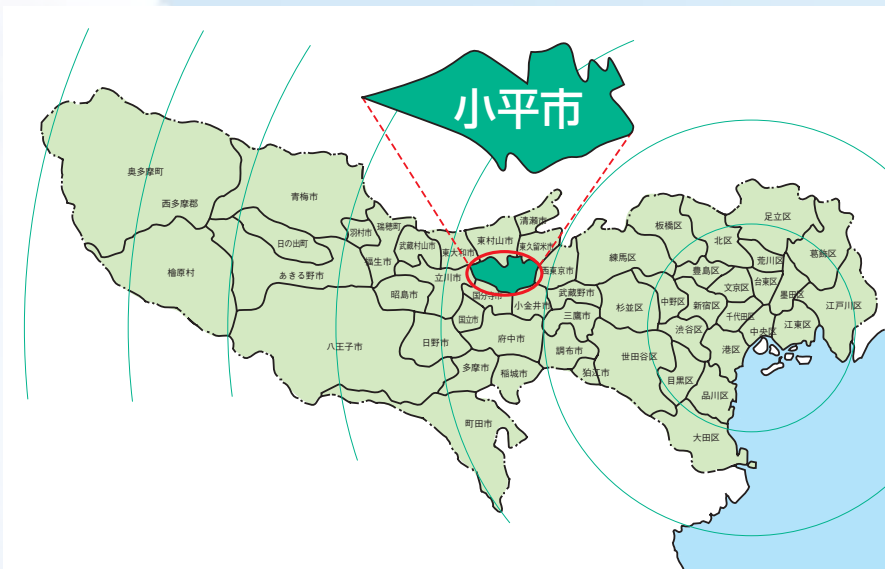
〇市の誕生

昭和35年の国勢調査で、人口が52,923人と発表され、法で定められた「市」としての要件も整いました。住民の福利増進と、将来における小平の発展と繁栄を図るため、市制施行を決意し、昭和37年10月1日、全国で558番目、東京都で11番目の「市」として誕生しました。このときの人口は、70,634人(昭和37年10月1日)でした。

〇こだいらの位置

北緯 35度43分41.8秒
東経 139度28分41.5秒
標高 76.641m
面積 20.51km²

※北緯、東経は、世界測地系を使用しています。
※小平市の基準点は市役所の正面付近に設置されています。



小平市基本データ

(令和3年1月1日現在)

 人口 195,543人	 世帯数 93,638世帯	 面積 20.51 km ²	 予算総額(令和2年度) 1,104億 ^{6,000} 万円 ※下水道事業会計の収益的支出と資本的支出を含む
 市の木 ケヤキ	 市の鳥 コゲラ	 市の花 ツツジ	 市章 市章は「小平」を図案化したもので、小平の安定性を緑の太さで表し、平和と協調、発展の一途を両翼で象徴しています。(昭和34年11月22日制定)

姉妹都市 小平町 (おびらちょう) (昭和53年7月1日締結)

小平町と小平市は、同名の自治体のよしみにより姉妹都市となりました。教育、文化、産業など広く交流をはかり、友好と理解を深め、相互に発展することを目指しています。

小平町は北海道のほぼ北西に位置し、留萌(るもい)振興局管内南部に位置しています。日本海に面していて他の三方は山に囲まれた青い海と緑にあふれ自然に恵まれたまちです。ほたて、たこ、うに、米、アイボリーメロン、小平和牛などの特産物があります。

人口は3,071人(令和2年3月31日現在)で小平市の約64分の1、面積は627.22km²で、小平市の約30倍です。



小平の将来像 (小平市第四次長期総合計画)

つながり、共に創るまち こだいら

つながり

私たちは、人と人との温かいつながりや、人と地域との心強いつながりで、これまでのまちづくりを行ってきました。つながりは、安全安心の基盤を築き、豊かさを生み出します。これから新たな時代に対応しながら、これまで培ってきたつながりを土台に、新しいつながりの形を探索し、多様なつながりを育みます。

共に創る

そして、市民、事業者、行政、関係人口や交流人口などが、それぞれに持つ資源を結集し、役割分担をしながら、これからも魅力的で誇りに思えるまちを、心のゆとりを持ってみんなで共に創っていきます。

基本目標Ⅰ ひとつづくり

人が育ち、学び、新たな価値を創造するまち

基本目標Ⅱ 暮らしづくり

多様性を認めあい、つながり、共生するまち

基本目標Ⅲ まちづくり

自然と調和した、美しく快適で、魅力あるまち

自治体経営方針

- 地域資源によるサービスの実現
- 将来に向けた財政運営・財産活用
- 運営・業務執行体制の効率化
- 職員と職場の活性化

基本目標横断プロジェクト

- プロジェクト1 自助・共助・公助により、防災・減災を強化
- プロジェクト2 新たな地域拠点とコミュニティの創出

市民、事業者、行政など、全てのまちづくりの主体が共有し、大切にしたいまちづくりの姿勢であり、まちづくりに取り組む際に、常に立ち返るべき基本的な考え方となる「基本的な理念」。

私たちは互いに認めあい、支えあい、助けあい、安全安心に住み続けられるまちづくりのために力を合わせます。

私たちは「こだいら」の豊かな環境を守り、文化を育て、協働を積み重ね、持続可能な地域社会を次の世代に伝えます。

めざす職員像

「こだいらの宝へ進化せよ!磨き合い ともに成長する職員」

小平市では、今日の行政を取り巻く環境の変化を踏まえ、「めざす職員像」を「こだいらの宝へ進化せよ!磨き合い ともに成長する職員」と定めています。そして、その実現のために必要とされる能力と意識の習得のため、各種、研修等を実施しています。

めざす職員像に必要な能力・意識「5つのキーワード」

こ 小平市職員の自覚

社会人として、公務員として、行政のプロとして、何より小平市職員として、良識や倫理(自覚)を持ち、常日頃、行動することを意味しています。

だ 誰よりも深い小平愛

小平市をよく見て、調べて、知って、好きになることは小平市のために仕事をする上で必要なことであり、業務を行う心構え(前提)であることを意味しています。

い 今以上の自己啓発と自己研鑽

個々の能力アップなくして、組織力の向上はありません。妥協し合うのではなく、より良い仕事をするために常に向上心、探究心を持ち、切磋琢磨しながら自分を高め、組織力の向上を図っていくことを意味しています。

ら ライフ&ワークの充実

身体、精神及び社会的に良い(安寧な)状態であることを意味しています。「社会的」には、女性活躍やワーク・ライフ・バランスの充実及び働き方改革等の観点も含まれており、良い仕事を行うためには、良い準備、良い環境が必要であると考え設定しています。

し 市民満足を追求し躍動

「市民満足の追求」には職員同士のほか、市民等との共感、連携、協働は不可欠です。常に前進する気持ちを忘れず、積極的に意見をぶつけ合い、共有し発信していくことで信頼関係を築き、「進化するまち こだいら」を目指していくことを意味しています。

小平グリーンロード



小平グリーンロードは、玉川上水、野火止用水、狭山・境緑道、都立小金井公園を結ぶ小平をぐるりと一周する水と緑の散歩道です。平成16年には「美しい日本の歩きたくなるみち500選」に承認されました。



ふれあい下水道館

食べる小平



「ブルーベリー」
小平市はブルーベリー栽培発祥の地。生果の他、菓子などの加工品も人気が高い



「小平エール」
ブルーベリーの果汁入り発泡酒



「こげらまんじゅう」
薄皮まんじゅうこしあん包み

純米吟醸 小平
(こだいら・おびら)
姉妹都市北海道小町の
お米を使用した日本酒



「小平の夢ちゃん」
ブルーベリーのソフトケーキ
「菓夢果夢」
ブルーベリーのクリームサンドクッキー



「うどん」
江戸時代から作られる伝統の高級野菜



「小平種うどん」
小平の新鮮な野菜をたっぷり
使った素朴な味わい



「梨」
小平梨（都内有数の生産量を誇る。
主な品種は幸水・豊水・新高など）



小平市平瀬田中彫刻美術館



玉川上水



ハナデン春の花まつり（たけのこ公園）

小平市の組織

議決機関

議会

事務局

請願・陳情等の受付、本会議・委員会の運営の補助など

執行機関

市長

副市長

企画政策部

(行政経営担当部長含む)

市政の基本方針、総合計画、行財政改革、公共施設マネジメント、統計調査、市長・副市長の秘書、広報、情報処理システムの企画・管理、予算の編成、公有財産の調整など

総務部

(危機管理担当部長含む)

庁舎管理、条例・規則等の審査、情報公開、工事等の契約・検査、人事、研修、給与、福利厚生、健康管理、防災、災害対策、防犯など

市民部

戸籍等の受付及び交付、出張所、市税の課税、市税の納付、市民相談、消費生活相談、市政資料コーナーなど

地域振興部

(文化スポーツ担当部長含む)

市民協働・男女共同参画の推進、大学連携、農業振興、商工業振興、観光まちづくり、文化会館、国際交流、文化財、スポーツ等の振興など

子ども家庭部

子育て相談、児童館、児童に関する手当・医療費助成、学童クラブ、子ども家庭支援センター、市立・私立保育園、私立幼稚園、子育て支援など

健康福祉部

(健康・保険担当部長含む)

福祉施策の企画調整、福祉計画の推進、生活保護、介護保険事業計画、介護保険料の賦課・徴収、生活支援サービス、地域包括ケア、障がい者支援、高齢者支援、健康診査、健康増進事業、国民健康保険の給付など

環境部

環境施策の企画調整、地球温暖化対策、廃棄物の排出抑制・再利用・処理、公園・用水路の整備・維持管理、緑の保全、下水道の維持管理など

都市開発部

(都市建設担当部長含む)

都市計画の決定・変更、宅地開発指導、建築物などの耐震化の促進、コミュニティバス(にじバス)、土地区画整理事業、市街地再開発事業の支援、市道の維持管理、都市計画道路、交通安全対策、市の施設の建築、保全管理など

会計管理者

収入・支出の書類審査、公金の出納及び保管など

教育委員会

教育部

(教育指導担当部長及び地域学習担当部長含む)

教育委員会の会議、学校施設の維持管理、学校予算及び決算、児童生徒の就学等、学習指導、教育相談室、青少年健全育成、公民館・図書館の維持管理など

選挙管理委員会

事務局

選挙の管理執行、選挙啓発など

監査委員

事務局

監査の実施など

農業委員会

事務局

農業振興、農地の権利移転及び転用の事務など

固定資産評価審査委員会

固定資産課税台帳に登録された価格に関する不服の審査など

職員数など基本データ

(令和2年4月1日現在)

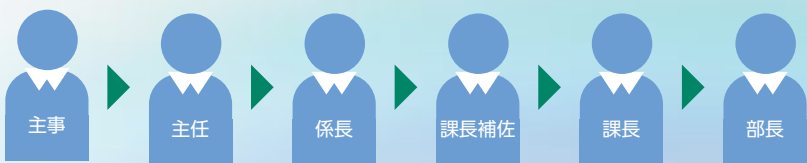
任命権者	定数	定数内職員数	定数外職員数	職員数 計
議 会 事 務 局	11人	11人		11人
市 長 部 局	788人	755人	22人	777人
教 育 委 員 会	268人	158人		158人
選 挙 管 理 委 員 会	4人	4人		4人
監 査 事 務 局	4人	4人		4人
農 業 委 員 会	(3人)	(3人)		(3人)
計	1,075人	932人	22人	954人

※()の農業委員会の職員は、市長部局の職員が兼務しています。

※定数内職員数は、非常勤職員などを除いた人数です。また、定数外職員数は、公益的法人などへの派遣職員数です。

人事

【昇任モデル】



【異動】採用後は、左記の部署等に配属されます。その後、概ね3～5年を目安として、本人の意向や適性等を考慮して異動になり、幅広く行政の経験を積んでいくことになります。

【昇任】採用後は主事に任命されます。その後の昇任は、勤務成績などを考慮し、能力主義に基づいた選考等により行われます。

(令和2年4月1日現在)

職員の待遇

事務・技術系職員

役職	全体	男	女
部長および部長相当職	20人	19人	1人
課長および課長相当職	54人 (1人)	49人 (1人)	5人
課長補佐および課長補佐相当職	69人 (1人)	50人 (1人)	19人
係長および係長相当職	153人	94人	59人
主任職	199人 (34人)	108人 (30人)	91人 (4人)
主事職	399人	176人	223人
計	894人 (36人)	496人 (32人)	398人 (4人)

技能労務系職員

役職	全体	男	女
統括技能長職	0人	0人	0人
技能長職	8人	0人	8人
技能主任職	52人 (6人)	4人	48人 (6人)
主事職	0人	0人	0人
計	60人 (6人)	4人	56人 (6人)

※()内の人数は、再任用短時間勤務職員の外書き人数です。

【諸手当】給与条例等の定めるところにより、住居手当、扶養手当、通勤手当、期末・勤勉手当等の各種手当が支給されます。

【勤務時間・休日等】勤務時間は、午前8時30分～午後5時15分(1時間の休憩時間を含む。)。休日は、土曜日・日曜日(週休2日制)、祝日、年末年始(12月29日～1月3日)。ただし、職種、配属先により異なる場合があります。

【休暇等】年次休暇は年間20日付与されます。(採用初年度は採用される月によって異なります。)このほかに、夏季特別休暇(5日以内)、特別休暇(結婚、出産、忌引等)、介護休暇、育児休業などがあります。

職員の平均給料月額および平均年齢の状況

区分	一般行政職		技能労務職	
	平均給料月額	平均年齢	平均給料月額	平均年齢
小平市	32万723円	39.6歳	32万747円	54.4歳
東京都	31万4,885円	41.8歳	29万1,521円	50.3歳

職員の初任給の状況

(令和3年4月1日現在)

区分	小平市	東京都	国
一般行政職	大学卒	18万3,700円	18万3,700円
	高校卒	14万9,900円	14万5,600円
			総合職 18万6,700円 一般職 18万2,200円 15万600円

職員手当の状況

地域手当	支給対象地域	全地域
	支給率	16%
	令和元年度支給対象職員数	985人
	国の制度(支給率)	地域区分により20%～0%
	支給対象職員1人当たり平均支給年額(令和元年度決算)	58万9,748円

区分	内容	国の制度の内容
扶養手当	子1人につき月額9,000円 その他の扶養親族1人につき月額6,000円(課長職及び課長補佐職は月額3,000円) 満16歳から22歳までの子について4,000円加算措置	子1人につき月額1万円 その他の扶養親族1人につき月額6,500円 満16歳から22歳までの子について5,000円加算措置
住居手当	満34歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある者で、月額1万5,000円以上の家賃を支払っている場合月額1万5,000円	賃貸住宅に居住する場合 支給限度額 月額2万7,000円
通勤手当	6か月分を一括支給 交通機関利用者…1か月当たりの支給限度額5万5,000円まで 自転車等利用者…通勤距離に応じて支給	

福利厚生

健康管理

定期健康診断のほか、健康に関する研修の開催、各種健康相談を実施しています。

レクリエーション

野球、サッカー、テニスなどのスポーツ系クラブと華道、軽音楽などの文科系クラブが活発に活動しています。

その他

「東京都市町村職員共済組合」による短期給付(医療保険)、長期給付(年金)、各種助成制度(人間ドック助成、契約施設宿泊補助等)を受けられます。このほか、住宅資金等の貸付等も行っています。



先輩職員の紹介



秘書広報課
松浦 史輝
一般事務

●私の仕事●

毎月5日と20日に発行される市報こだいらの20日号を担当しています。市報は、各課から提出された記事の校正や、1面に掲載する特集記事の作成を行います。記事の校正では、分かりづらい表現や難しい内容を、分かり易い表現に直しています。特集記事の作成では、市内の色々な場所に取材に行き、何を書くかを決めます。中学生にとって分かり易い文章を目標に、市報を作成しています。

——小平市で働いてみて、どのように感じますか

とても働きやすい職場です。明るく、活気がある職場だと感じました。また、個人で業務を行うイメージが強かったのですが、いざ働いてみると全くそうではなく、一人が困っていたら全員で助け合う、とても過ごしやすい環境です。まさに市役所という仕事から、そんなことまで市役所でやっているのかと思うような仕事まで、さまざまな経験を積むことができる場所だと思います。

ある1日のスケジュール

- 7:00 ● 起床
- 8:15 ● 出勤
- 8:30 ● 朝礼
- 10:00 ● 記事の校正
- 12:00 ● 昼食
- 13:00 ● 事業所への取材
- 14:30 ● 各記事についての会議
- 17:30 ● 業務終了
- 19:00 ● 友人と食事
- 21:00 ● 帰宅
- 23:00 ● 就寝

各課から提出された記事の文章を校正したり、内容が理解できない部分を担当課へ聞きに行ったりします。

特集記事の内容に合わせて、市内のさまざまな場所に行つて話を聞きます。

どの記事をどの面に載せるか、本当に市民に必要な情報なのかを、課内で話し合います。



小平市を目指す皆さんへ

コミュニケーションを取りやすく、さまざまなことに挑戦できる職場だと思います。日々楽しく仕事ができる場所です。みなさんと一緒に小平市を盛り上げていきたいと思っています。



市民協働・
男女参画推進課
児玉 麻衣
一般事務

●私の仕事●

私は主に自治会に関するお仕事をしています。各部署からの回覧板用の書類の取りまとめや防犯灯の管理、自治会向けの各種補助金の手続き等を行っています。地域で暮らす方にとって一番身近であり、地域コミュニティを担う自治会に関する業務に携わることができ、責任とやりがいを感じています。自治会長や自治会員の方から、自治会活動でのお悩みやご相談をいただくことも多いので、相手に寄り添う気持ちを大切に、日々の業務に取り組んでいます。

——小平市で働いてみて、どのように感じますか

入庁前は市役所での仕事に対して、法律やルールに基づいて黙々と事務作業を行なっているイメージを持っていました。しかし窓口業務や電話対応等で市民の方と接する機会が多いため、自分の課の業務内容だけでなく、幅広い知識が必要だと感じています。

また、仕事を進めていく中で困ったときでも、周りの方に相談しやすく、安心して働くことができる環境だと思います。

ある1日のスケジュール

- 5:30 ● 起床
- 8:10 ● 出勤
- 8:30 ● 朝礼
- 10:00 ● 窓口・電話対応
- 12:00 ● 昼食
- 13:00 ● 現地確認
- 14:30 ● 事務処理
- 17:30 ● 業務終了
- 18:30 ● 買い物
- 20:00 ● 帰宅
- 23:00 ● 就寝

自治会活動に関する市民の方からのお問い合わせに対応します。

建替えや新設された防犯灯を見て、設置の基準を満たしているかなどを確認します。

自治会に対する補助金の手続きのために必要な事務処理を行います。



小平市を目指す皆さんへ

小平市は周りの方に相談しやすく、安心して仕事ができる環境だと思います。小平市をよりよくするために、皆さんとご一緒に仕事ができるのを楽しみにしています。



環境政策課
竹内 翔馬
一般事務

●私の仕事●

市民の方から寄せられる公害に関する相談に対して、原因の調査や当事者間の仲介役となりトラブルを解消することを主として行っています。公害というと、水俣病、イタイイタイ病といった深刻な問題を連想されるかもしれませんが、実際に寄せられる相談内容としては、工事現場からの騒音・振動や畑での野焼きによる煙に関することなど生活環境に関わる身近なものばかりです。

市民の方と直接関わる機会が多く、問題を解決した際には感謝されることが多いので、非常にやりがいを感じています。

——小平市で働いてみて、どのように感じますか

入庁する前は、市役所の仕事は与えられた事務作業を自分の机で淡々とこなすというイメージがありましたが、実際には現場に出て自ら考えて課題を解決することが求められます。そのため専門的な知識や柔軟な思考が必要になることも多いですが、その分達成感を味わえる瞬間も多くあると思います。また、一人では問題を解決できない時には、上司・先輩がフォローしてくださるので安心して働ける職場だと思います。

ある1日のスケジュール

- 6:30 ● 起床
- 8:00 ● 出勤
- 8:30 ● 朝礼
- 10:00 ● 公害等の相談の受付
- 12:00 ● 昼食
- 14:00 ● 現地確認
- 16:30 ● 相談の回答
- 17:30 ● 業務終了
- 19:30 ● 部活(サッカー)
- 21:30 ● 帰宅
- 23:00 ● 就寝

寄せられた公害等の原因・解決策を考え調査方法や対応策を決めます。

現地に行き実態を確認した上で対応します。

相談の依頼主に調査結果や対応結果を回答します。



小平市を目指す皆さんへ

自分の能力を生かすことができ働きがいのある職場だと思います。小平市をより良いまちにするために、皆さんと一緒に働けることを楽しみにしております。



高齢者支援課
引間 千尋
保健師

●私の仕事●

高齢者支援課に配属されている私は、主に介護・認知症予防に関する事業に携わっています。ご高齢の方やそのご家族が、健康に、安心して暮らせるよう、様々な教室を開催したり、窓口や電話での相談に対応したりしています。相談内容は多岐にわたり、自分では判断が容易ではないものもあるため対応に難しさを感じることもありますが、周囲の先輩方に助けられ、日々学びを深めています。

——小平市で働いてみて、どのように感じますか

初めの頃は職場で緊張していましたが、何も分からない私に周りの皆さんは優しく教えてくださいました。分からないことを素直に聞くことができる環境はとてもありがたいと思います。

また、小平市は利便性がありながらも緑が多く自然豊かで、とても過ごしやすい場所です。実際に小平市で働くことにより、これまで知らなかった小平市の新たな魅力を感じています。

ある1日のスケジュール

- 6:30 ● 起床
- 8:10 ● 出勤
- 8:30 ● 朝礼
- 10:00 ● 認知症予防教室
- 12:00 ● 昼食
- 13:00 ● 窓口・電話業務
- 15:00 ● 会議
- 17:30 ● 業務終了
- 18:30 ● 買い物
- 20:00 ● 帰宅
- 23:00 ● 就寝

運動や脳トレなどを取り入れた、認知症予防のための教室です。

市民の方からの介護保険等に関するお問い合わせや相談に対応しています。

地域包括支援センターなどの職員と、情報共有や意見交換を行います。



小平市を目指す皆さんへ

今はいろいろと悩む時期かと思っています。皆さんが自分の納得いく未来を掴めるよう、応援しています。そして、いつか小平市と一緒に働けたら幸いです。



下水道課
飯田 樹里
一般技術（土木）

●私の仕事●

私が所属している下水道課下水工務担当での主な仕事内容は、浸水被害を軽減するために下水道施設の設計・積算や工事現場における監督業務です。下水道と聞いてもあまりイメージがわきにくいかもしれませんが、人々の生活基盤を支えるとても重要な役割を担っています。責任のある仕事に重圧もかかりますが、関係機関との調整や近隣住民の方々の協力を経て、公共事業を完成させることにやりがいを感じています。

——小平市で働いてみて、どのように感じますか

仕事を進めていく上で分からない問題等にぶつかった時、一緒に考えてくれる先輩や上司がおり、とても風通しの良い職場であると感じています。自分にはない知識や考えを日々吸収することができ、自身のスキルアップにも繋がりますが、なにより課全体で仕事をより良いものにしていこうというチームワークの良さを実感しています。

ある1日のスケジュール

- 6:30 ● 起床
- 8:10 ● 出勤
- 8:30 ● 朝礼
- 10:00 ● 監督業務
- 12:00 ● 昼食
- 13:00 ● 設計・積算
- 14:30 ● 業者と打合せ等
- 17:30 ● 業務終了
- 18:30 ● ご飯や買い物
- 20:00 ● 帰宅
- 23:00 ● 就寝

設計通りに施工できているか、安全に作業が行われているか等を現地にて確認します。

工事発注に向け、現地調査を踏まえた図面や数量計算書、設計書の作成を行います。

工事書類の作成や確認、現場状況に問題点等があれば解決策を業者と共に考えます。



小平市を目指す皆さんへ

働くことに対して不安を抱いている人もいるかもしれませんが、知識や経験を積むことで誇りとやりがいを感じることでできる仕事だと思います。ぜひこれから、安心・安全なまち、小平市と一緒に造り上げていきましょう！



道路課
正田 裕彬
一般技術（土木）

●私の仕事●

私は道路の設計・積算担当をしています。設計・積算業務というと、1日中デスクに座ってパソコンと向き合っている仕事の様に思っていました。しかし、実際には、道路の損傷状況確認や、直接市民の方から道路に関する要望を頂くなど、現場での作業が多いです。そうでなければ、市民の皆様や、その道路を利用している方々にとって“安全・安心な良い道路”にならないからです。そんな気持ちを持ちながら、日々、道路設計・積算業務を行っています。

——小平市で働いてみて、どのように感じますか

実際に働いてみて感じた事は、職場内の雰囲気がとても良く、分からない事があれば先輩方が優しく教えてくれる、とても親切心のある暖かい職場だなと感じました。同時に、市民の方と会話をする機会が増えた事で、もっと私自身が幅広い知識を身に付け、相手方に分かり易く伝える力を身につけなければいけないと痛感しました。こうした想いが“輝かしい未来へ発展していく小平市のまちづくりにつながれば”と思っています。

ある1日のスケジュール

- 6:30 ● 起床
- 8:10 ● 出勤
- 8:30 ● 朝礼
- 10:00 ● 現場調査
- 12:00 ● 昼食
- 13:00 ● 設計・積算
- 16:00 ● 出来高確認
- 17:30 ● 業務終了
- 18:30 ● 帰宅
- 20:00 ● 資格勉強
- 23:00 ● 就寝

現場へ赴き道路の測量や、実際に道路が利用されている現状を確認します。

現場で集めた情報等を元に道路の設計図作成や積算書作成業務を行います。

工事完了現場へ赴き、設計図面と現場の整合が取れているかの確認を行います。



小平市を目指す皆さんへ

就職活動中で、とても大変な時期かと思いますが、最後まで諦めずに頑張ってください。そうすればきっと自分の思い描く結果に繋がるはずです！皆さんと一緒に働ける事を心待ちにしています！



小川保育園
木下 愛
保育士

●私の仕事●

子ども達の個性豊かな自我を形成し心身の発達を図るため、一人一人の育ちを見通しながら様々な環境を構成していく事が私の仕事です。今は1・2歳児クラスの担任をしています。子ども達の好奇心に寄り添い、興味関心を広げ、達成した喜びを子ども自身がたくさん感じる事ができるように、日々の保育を計画しています。家庭よりも長く生活する保育園で、楽しく安心して過ごせるように、保育士同士・保護者の方々とのコミュニケーションも大切にしています。

——小平市で働いてみて、どのように感じますか

学生時代に学んだ事が、現場では上手い出来ない事も多くありますが、温かく優しい先輩方に助けられながら、様々な事を学び充実した日々を過ごせています。子ども達と散歩に行くと小平市の豊かな緑を感じ、地域の方々との挨拶等を通した交流もあり、穏やかで温かい小平市で働く事ができる喜びを感じています。

ある1日のスケジュール

- 6:30 ● 起床
- 8:10 ● 出勤
- 8:30 ● 朝礼
- 10:00 ● 保育業務
- 12:00 ● 昼食
- 13:00 ● 保育業務
- 14:30 ● 保育業務
- 17:30 ● 業務終了
- 18:30 ● 習い事
- 20:00 ● 帰宅
- 23:00 ● 就寝

指導計画に基づきながら、その日の子どもの姿に合わせ活動を展開します。

子ども達の午睡中に保育日誌や連絡帳の記入を行います。

午睡から目覚めた子ども達の姿に合わせた活動を展開します。



小平市を目指す皆さんへ

豊かな自然と温かな人々に囲まれながら、日々様々な発見をして子ども達と笑顔で過ごしています。小平の果物や野菜も新鮮で、毎日の給食も美味しいです。皆さんと一緒にお仕事出来る事を楽しみにしています。



特定事業主行動計画「HAPPYこだいら」

仕事と家庭を両立できる環境を整備し、職員一人ひとりがその個性と能力を十分に発揮できるよう、特定事業主行動計画「HAPPYこだいら」を策定し、取組を進めています。

特定事業主行動計画「HAPPYこだいら」
HAPPYこだいら NEWS LETTER
2020年11月号 Vol.18

令和3年度から令和7年度までの
特定事業主行動計画を策定します

平成27年3月に策定した小平市特定事業主行動計画「HAPPYこだいら」と平成28年3月に策定した小平市特定事業主行動計画「HAPPYこだいら～女性活躍編～」の計画期間が本年度末をもって満了します。これを受けて、市では、2つの計画を1つに統合した上で、令和7年度までの引き続く5年間を計画期間とする小平市特定事業主行動計画を策定します。

特定事業主行動計画の策定に当たり、検討委員10人、調査研究部員9人の出席のもと、11月11日（木）に
検討委員会・調査研究部会の会議が開催されました。

会議では、職員一人一人のワークライフバランスなどについて、活発な意見が出されました。

今後は、職員の表情とニーズを把握するため、職員を対象としたアンケートを行う予定です。皆さまの御協力をお願いします。

特定事業主行動計画は、次世代育成支援対策推進法及び女性活躍推進法に基づき、市役所で働く職員の皆さんの仕事と家庭生活の両立を支援するために定められるものです。

次のことに重点を置いて、特定事業主行動計画を策定していきます。

- 働き方の改革
- 職業生活と家庭生活の両立の推進
- 女性が働く意欲をもてる職場環境の整備

特定事業主行動計画「HAPPYこだいら」
HAPPYこだいら NEWS LETTER
2019年12月号 Vol.17

第4回 女性管理職を交えた懇談会を実施しました！

日時：令和元年12月9日（月） 13:15～15:30
参加者：管理職5名、係長9名、主事1名

今回も、ワールド・カフェ方式（ニュースレターvol.5参照）の手法を取り入れ、リラックスした雰囲気、メンバーの組み合わせを変えながら進めました。また、来年度に計画期間が終了する「HAPPYこだいら～女性活躍編～」の改定に向けて、現在の制度や環境、計画に盛り込んで欲しい内容についても意見を伺いました。

参加者の主な意見や感想

参加者（係長以下）より

- 係長に昇格して自分ができる不安という気持ちを抱えているのは自分だけではないということが分かった。
- 管理職になって何とかなるという意見に勇気づけられた。
- いろいろな職種の人と話すことによって、働く環境の違いを知ることができた。
- 自分で自分のハードルを上げすぎることのないよう、自然体でやることをやっていこうと思った。
- 「自分の理想像と現状が異なるのは普通のこと。できない自分をマイナスにとらえるのではなく、できている部分で自分を認めてあげる。」という意見はとても参考になった。

管理職より

- 管理職になって一番何が変わったか？ということを知ることが多かった。議会対応については、周りの人の支えが一層大切ということを感じた。
- 昇格にとまどっている方が多かった。新しく係長になった方が自信を持つきっかけになるような仕組みがあれば良いと思った。
- 土曜日、日曜日に、子どもたち家族と過ごせないことが増えると気持ちが悪くなる。時間外勤務の中でも休日出勤について取り上げて欲しい。
- 男性職員も育児、育児を断ることで取れる育児休暇があり、家庭でも夫とイクメンをして、女性も男性も輝ける職場が理想であると思う。

この他にも、たくさんの御意見や御感想をいただきありがとうございました。次回懇談会や計画改定の参考にさせていただきます。

TOPIX

小平市のホームページ上で、「HAPPYこだいら～女性活躍編～」の数値目標の進捗状況を公表しています。
<https://www.city.kodaira.tokyo.jp/kurashi/048/048996.html>
ここでは、その内容の一部を紹介いたします。

男性の育児休業の取得促進 「目標値（取得率）：令和2年度 13%」

平成27年度 約4%	平成28年度 約10%	平成29年度 約12%	平成30年度 約15%
------------	-------------	-------------	-------------

男性の出産休業後の取得促進 「目標値（取得率）：令和2年度 100%」

平成27年度 約73%	平成28年度 約68%	平成29年度 約78%	平成30年度 約80%
-------------	-------------	-------------	-------------

伸びはあるものの未達成。対象となる男性職員は、必ず「2日間」取得しましょう！